

備後教区報

Bingo Journal

メールアドレス: bingo-k@fuchu.or.jp

ホームページ: http://bingo.gr.jp

Vol, 131

発行所

〒720-0052

福山市東町2-4-5

本願寺備後会館

Tel 084-924-5759

Fax 084-931-9323

編集

教区報専門委員会

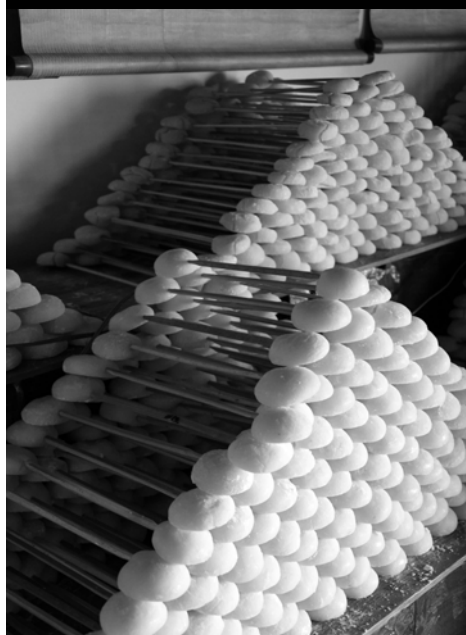
発行人

教務所長 宮川宏生



お寺の見える風景

山陰教区 因幡組 浄徳寺



《お願い》 『備後教区報』の編集にあたり、皆様の「意見やご感想、情報の提供をお待ちしています。教区報専門委員会まで」一報下さい。

※表紙の写真説明は⑩頁

⑩ NEWS & 活動情報

- ・ 教区寺院振興対策委員会設置規則
- ・ 芦田組 お待ち受け法要

⑧ 坊守探訪

備中里組 報恩寺

⑥ クローズアップ備後

「韓国と日本の歴史に学ぶ」

④ ルポ 「岡山龍谷高校②」

② 視点 「いのちに国境はない」

イラク支援 高遠菜穂子さん

Contents

視

Vol<5>

点

命に国境はない イラクで非暴力は実現するのか？

イラク支援ボランティアを続ける

高遠菜穂子さんの講演から

2004年4月、イラクで拘束され「人質」になった高遠菜穂子さんは今も支援活動を続けている。30歳を機にきつぱりと仕事を辞めボランティアに専念。インドのマザーテレサの施設やタイ、カンボジアで孤児やエイズホスピス支援に携わった。03年3月イラク戦争が勃発、ブッシュ大統領の「大規模戦闘終結宣言」の発表後の5月1日、イラクに初めて入国。NGOと共に調査、医薬品の運搬、学校再建、路上生活の子どもの自立支援などに取り組んだ。翌年、4回目の入国時ファルージャ近郊で地元抵抗勢力に拘束された。解放後の同年8月7日には隣国・ヨルダンからイラクの支援を再開。大切な友人のイラク人カーシム・トゥルキさんと共に。高遠さんは語る。「非暴力を貫いてきた自分たちの『支援』と武力を背景にした米国の『活動』との『差別化』。善悪の判断ではなく、一人ひとりが今、何をすべきなのか、を考えるきっかけにして欲しい」。以下8月21日に開かれた教区同朋講座での講演要旨をまとめた。(文責 教区報専門委)

ともに いのち
かがやく 世界へ

イラク情勢の現場

イラクの総人口2500万人で、国の内外に散らばる避難民は400万人以上という状況で、国連は2007年に人道危機と報告している。イラク戦争における侵攻は、米英軍ともクエートを拠点とした。



今、日本の陸上自衛隊はイラクから撤退しているが、航空自衛隊はここを拠点に輸送機で年間200回以上のペースでイラク国内の米軍基地へ米軍関係のものを輸送している。それらを使って米軍の軍事作戦がイラク国内で展開されているという流れになっている。

バクダットはひとつ、爆破事件が相次いだ。報道では宗派対立といわれるが鵜呑みすると、イラク情勢を読み間違ってしまう。宗派対立という情報はつくられたもの、あるい

は外部から持ち込まれたもの。実際に戦っているのはイラク人同士ではない。

イラクの最大の特徴は家族構成で異なる宗派同士で結婚している人が非常に多い。シーア派の父とスンニ派の母から生まれた子どもはシーア派、スンニ派というように育てられてはいない。若い世代はイラク人としてのアイデンティティを非常に強く持っている。宗派対立というニュース報道で一番戸惑っていたのは実はこのイラク人たち。

お互いに殺し合っているのはシーア派とスンニ派ではなく、外国人たちであるといつてよい。

報道の見えない壁

イラク情勢の中で一つのキーワードは「武装勢力」という言葉。2003年のイラク戦争以降米軍の空爆によって殺された遺族によつて結成された、地元の武装勢力を「レジスタンス」とする。これは100%遺族の会。直近の遺族を殺されたものにしか共有できない強い

い結束を持っている。私たちをスパイ容疑で捕らえたのはこの地元のレジスタンスである。

もう一つは「外国人武装勢力」。

03年イラク戦争でサダムフセインが倒れたことによつて国境がガラ空きになり、外国から過激派がイラクに入ってきた。その代表がオサマビンラディン率いるアルカイダ。

このイスラム原理主義の流れをくんだ過激派武装グループなどが地元の抵抗勢力に近づきお金と武器を供与して、一緒に米軍をやっつけ、殺そうというふうなことをやっている。

報道では「武装勢力」という言葉で十把一絡げにされるが、04年以降はつきりと米軍、地元のレジスタンス、アルカイダ系の外国人武装勢力という三つ巴の戦いがあり2、3年激しく続いているのである。

もう一つ重要なのが報道の見えない壁である。たとえばファルージャで米軍が無差別乱射をして市民を殺しているというようなことは報道されない。こうしたことはバクダットにはない。理由は世界中のメディアがいるからだ。白人などは

つくられた宗派対立と武装勢力

米軍のスパイと疑われることもあり取材を拒否し、報道されない、これも一つ原因だった。

もう一つ、イラクの人たちは驚くほどの親日家だった。その理由は広島、長崎だが、いくらでも取材できた。ところが私たちが妨害にあったのは米軍。私自身も米軍に止められたり腹這いにさせられたりテープを没収されたりした。発砲されることもあり、ハンガリーから来ていた人は米軍に撃たれ死んだ。せっかく取材できるのにそれを取られてしまふということがあった。

報道の见えない壁の向こうで米軍が無差別攻撃をして軍事作戦を大規模に展開するようになって、さらに死者が増えるレジスタンスが増えるという報復の連鎖、負の連鎖ということになっていく。それが続いて04年から日本の自衛隊が入ってきた。04年米軍はファルージャ総攻撃をやった。

私はこの時、拘束されているが、他のボランティアたちはその頃、ファルージャ総合病院に医療品を届けていた。そしてファルージャでの様子をバクダットからインター

ネットの世界に配信していた。しかしこの2回目の総攻撃のときは、ジャーナリストも医療関係者も一人もファルージャに入れてくれなかった。そういう第三の目がないところでは非常におびただしい被害が起きてしまったのだ。

非暴力を貫きイラク支援を再開

戦場で緊急支援をすることも大切だが、同時に軍事作戦による被害をなるべく食い止め未然に防ぐ役割があるのではないか。第三の目になって監視することも非常に重要な役割で、これが戦場で働くNGO関係者やボランティアの大きな役割の一つだと痛感した。

怒りを脱し、心の再建を

私たちの支援は破壊ではなく再建で、建物を再建することによって心の再建を目指す。建物を再建し雇用を促進することで、怒りの渦を脱し、心の再建することを目指している。私がイラクで最初に出会ったのがカーシム・トゥルキさん。彼は03年の時の旧イラク軍兵士で米軍と戦っていた。サダムフセイン政権が崩壊して軍が解体して彼は一民間人になったが、私が会った時は軍

を離れたばかりで、米軍への怒りが強く、「レジスタンスは我々を守ってくれる唯一のものだ。ここ



には正義はない。法律はない」と強く主張し、最初意見が合わなかった。

私は彼から「ここで非暴力だ、平和だ、なんて寝ぼけたことを言うな。こんな状況でそんな生温いことを言われるかと、あんたは日本人だから60何年間も戦争しないでやってきたから、そういうことが言えるのだ。実際おれたちの身になってみる、じゃあ誰がおれたちを守ってくれるのか。国際社会は全然無視しているし、まったく聞く耳持ってくれないし、メディアも来てくれないし」と、ものすごく報復の権利を主張する人でした。

私は困ったが、次のように彼を説得した。「私がイラクに来たのはあなたたちの支援に来たけれども報復するサポートをしに来たわけではない。私にとってはどちらも人を殺すことにならないので破壊行為と一緒に。私がどんなにあなたたちの苦しみを理解できたとしても、人殺しのサポートはできない。私がイラクに来たのは支援を必要としている人の調査をしてその人たちに支援を届けたいのだ」。

カーシムさんは米軍に敵対心し



岡山龍谷高等学校 ②

宗祖のみ教えを基盤に

青少年犯罪が増加し、モラルの低下が叫ばれる昨今、教育現場の置かれている状況は厳しい。備後教区唯一の宗門関係学校である淳和学園岡山龍谷高等学校(以下「岡山龍谷高校」)はどうか。生徒、保護者、社会のニーズに応える教育内容とは。前回に続きリポートする。

(レポーター 苅屋光影・山下瑞円専門委)



生徒の方向性に見合った学科

浄土真宗本願寺派の関係学校は、幼稚園から大学までを含めると、北は北海道、南は九州大分県まで数多くの学園が点在している。

これらの学園で教育の基盤となっているのが、宗祖親鸞聖人のみ教えである。

岡山龍谷高校も同様である。

前身は、備中里組、浄心寺に生まれた津田明導(号を「白印」)が明治33(1900)年に開院した「甘露育児院」である。その後、97年間にわたって、女子教育を中心に教育を行ってきた。

平成9(1997)年には男女共

学とし、6年前の平成14(2002)年に宗門関係学校に認可され、

昨年度より校名を「黎明高校」から「岡山龍谷高校」に変更した。

したがって、他の宗門関係学校

同様に宗祖親鸞聖人のみ教えに基づく教育を基盤とし、学校改革を推し進め、教育内容の充実を図るため、様々な活動に取り組んでいる。現在同校では、生徒それぞれの方向性に見合った「普通科」「生活科」「情報科」の三学科を設置している。

普通科は「特別進学」と「進学教養」の2コース。大学進学を視野に入れ、きめ細かな教育を目指している。

(前頁「視点」からの続き)

かなかったのに、少しづつ周りに目を配ってくれるようになった。そこから行動を共にすることも多くなり、話もより深くなったが、相変わらず半信半疑だった。その理由は私が一切の暴力を拒絶したい、ということを主張したからだ。彼らにとっては非暴力というのはゼロ。

この戦場にあつて非暴力は何の役にも立たないという感情を持っていったらしいが、何となくそうではないのかもしれない。もしかしたら非暴力を貫くことに可能性があるのかもしれない、ということを思い始めてくれていたようだ。

「君が解放されて、非暴力が暴力に勝った」

そんな時に私はファルージャで捕まった。解放された時、カーシムさんが最初に言った。

「実は君が事件に遭うまでは、僕はやっぱり非暴力というのには役に立たないのではないかと、理想論ではないかと思っていた。だけど、君が解放されて出てきたときに、非暴力が暴力に勝ったと思った。一つの確信を持てたような気がする。だから僕もそれをやってみようと思う。僕が最悪の状況の中でこれまで生き延びることができたのは銃を持っていなかったからだ」。しかし、彼は米軍に2回逮捕され全身を素っ裸にされて何日間も虐待や尋問を受けてきた。アルカイダにも誘拐された。さらに住人にも疑いをかけられ、死にそうな目にも何度も遭った。「死ななかったのは家の中に一切武器を持っていなかったことと、そうしたグループの人たちとも距離をおいてい

いのちを大切に する教育を 実践

人気の海外留学制度など

以前より定評のあった海外留学制度などの国際教育のほか、特別進学コースでは、「BLA(龍谷リベラルアーツ)講座」を開設している。この講座は単に知識を得るだけでなく自ら学び、行動していかなくで「学ぶための基礎力」を身に付けるのが目的。

大学や博物館などの研究施設の見学や海洋実習、また、環境問題を学ぶ「環境科学ゼミ」なども行い、生徒自らが調査しプレゼンテーションまで手がけている。

飛躍的に伸びる大学合格率

こうした机上の勉強だけではなく幅広い教育カリキュラムが底力のある学力を身に付け、難関大学の突破にも役立てようと試みている。その成果があつてか、過去三年間の大学合格率は、飛躍的に伸びているという。

生活科・情報科では、二年次より科独自の特進クラスと資格特別クラスに分かれてきめ細かい進路支援を行う。生活科は女子のみで、近

年失われつつある「あいさつ・礼儀・マナー」を柱とした躰教育に力を入れている。

部活動においては、サッカー部を中心に近年活発に活動している。サッカー部は岡山県において常時上位に進出し、今年度は中国地方の強豪校やJリーグのユースチームが集う「JFAプリンスリーグU-18中国2008」にも県予選を勝ち抜き、参戦した。

また、岡山龍谷高校には雅楽部があり、備後雅楽会の若手僧侶を講師に招き、文化祭での演奏等を目標に活動している。

そしてこれらの教育の基盤にあるのが、宗祖親鸞聖人のみ教えに基づく教育である。各学年週1回の宗教の授業、また年3回行われる宗教行事等の宗教的情操教育の中、「いのちを大切に教育」を実践している。宗門関係学校となつてまだまだ歴史は浅く、課題も多くあるという。しかしながら、きめ細かい指導のもと一歩ずつ着実に実績を伸ばし、地域から愛される学校を目指す。



たこと。それが結局は自分が今生きている理由だった」と語った。それでも彼はお兄さんと従兄が殺されている。ひどい殺され方をしている。うちのスタッフも実はこういった被害調査をしている時に2人、ビデオを取っている時に米軍の狙撃兵に射殺された。だから丸腰が100%の安全かとはいえない。

しかし、武装していても死ぬ。殺されるときは殺される。武装していれば余計狙われる。100%安全管理は無い。だから私はイラクで非暴力が実現するかといえば難しいけれども、一番高い確率で命を守れる方法だと思う。

私は自衛隊の撤退要求の「人質」になった。私が自衛隊を派遣したわけではないが、イラクの人にしてみれば「お前の国から軍はやって来た」。しかも「憎き米軍のサポートを何故するのか」ということだ。

私は主張した。「それには賛成していない。私はいかなる戦争にも反対だ。ついでに言うならあなたたちのやり方にも反対だ。だけど私は絶対に武器を持たない。私がやりたいことは今までやってきたことで、この町で支援を必要とする人に支援を届けていきたい」。結局、この事で「レジスタンス」の人たちが納得してくれた。解放される時には「そうだったのか、本当に申し訳なかった。いろいろファルージャの支援をしてくれてありがとう」といわれた。

私は後から他の人に「あなたは九条の精神を実践していたのだよ」といわれ気づいた。「そうかもしれない、戦争をしない、武力を使わない、そういったことを実践することが、国際社会の中で人道支援をすることだ」と。そのことが現地の人たちに認められたことによって、私は殺されなかったのかもしれない。

クローズアップ 後 倭 Bingo



▲ ソウル中心街にある曹溪宗宗務院と本山の曹溪寺

韓国・仏教新聞社の後援で

【仏教新聞社】韓国の総人口約4800万人に対し、宗教人口は約50%。この内過半数を超えるおおよそ1500万人が仏教徒であるが、近年、キリスト教が台頭し仏教徒の数に迫っているという。現在、ソウルにある仏教記者クラブにはテレビ、新聞、週刊雑誌など12社が登録しているという。仏教新聞は週3回発行する最大手。

教区基推委員が韓国を訪問

教区基幹運動推進委員会は7月8日から10日までの3日間、韓国研修旅行を行った。今回の研修は韓国の仏教新聞社の後援により「韓国と日本の歴史に学ぶ」と題して行われ、10人が参加した。韓国仏教最大宗派である大韓仏教曹溪宗宗務院を表敬訪問し布教部長らとの懇談。また同宗奉恩寺明盡住持との交流、教区内にある高幕ダム関係者への謝罪碑がある国立墓地「望郷の丘」を参拝。さらに元日本軍「慰安婦」の歴史館がある「ナヌムの家」を訪問し証言も聞いた。このほか西大門刑務所歴史館や安重根記念館なども訪れ、韓国と日本の歴史認識を深めた。以下、現地の写真を中心に交流をクローズアップした。(文責 教区基推委)

今回は編集局次長の安稷洙氏の協力で現地仏教界などと交流することができた。

曹溪宗の宗務院を表敬訪問

【大韓仏教曹溪宗務院】一行10人は8日、岡山からソウル入り。昼食後、まず、ソウルの中心地にある曹溪寺にある宗務院を表敬訪問。曹溪宗は国内26教区内約3000の寺院と約1万2千人の僧侶を擁する韓国仏教最大宗派。曹溪宗は宗務院と教育院、布教院の3院体制で運営されてお

り、東国大学をはじめ全国各地に宗立の小中学校、高校、大学を運営し、数多い社会福祉施設も運営。国の内外を問わず仏教界を代表して宗教間の対話と協力に力を注いでいる。

一行が訪問したのは2004年に曹溪寺境内に建立された教団の宗務機能を集約する韓国仏教歴史文化記念館。布教院を表敬訪問し布教部長の歓迎を受け、韓国仏教の現状など学んだ。

他宗派の寺院も訪問

【大韓仏教日蓮宗宝土寺】今回は韓国仏教と日本仏教の交流を視察するためにソウル郊外にある大韓仏教日蓮宗宝土寺の禹法顕住職を訪問した。禹法顕住職は日本の日蓮宗で僧籍を取得し、ソウル郊外に本堂を建立し布教活動を展開している。

韓国は日本と違い「宗教法人」はない。従って布教活動をするには曹溪宗をはじめ現在27の宗団が加盟する社団法人韓国仏教集団協議会に所属するか、財団法人格を取得するかのどちらか。前者の大韓仏教に公認されるにはいくつかの条件をクリアす

る必要がある。禹法顕住職は釜山の出身で、「大韓仏教」として公認されるには複数の布教場所が必要だったという。同住職は日本の日蓮宗の僧侶と共に毎年、「望郷の丘」で犠牲者のための慰霊行事を続けている。同住職と信者ら5人は訪韓団に同行して「ナヌムの家」や「望郷の丘」まで案内。仏教を通じた友好を深めた。

元「慰安婦」の証言を聞く

【ナヌムの家】ソウル市内から車で約1時間半、のどかな田園風景が広がる中に、元日本軍「慰安婦」のハルモニたちが共同生活をしている家「ハルモニの家」がある。韓国・朝鮮ではお年寄りの女性のことを、親しみと尊敬を込めてハルモニと呼ぶ。そして「ナヌム」とはハンゲルで「分かち合い」という意味。その「分かち合いの家」では、元日本軍「慰安婦」の韓国人ハルモニらが仏教団体の支援を受けながら、文字通りの共同生活を送っている。

一行は館長らの出迎えを受けこれまでハルモニらの活動のビデオや、1998年8月に併設された「日本軍『慰安婦』歴史館」を見学。日本軍が各地に設置した慰安所の分布図や、元慰安所建物の最近の写

真、ハルモニらが描いた絵など見ながら現地日本人スタッフの説明を聞いた。特に、実際の慰安所内部を実物大に再現した部屋では大きな衝撃を受けたようだ。また、73歳の姜日出(カン・イルチュル)ハルモニの証言も聞き、今まで日本国内で使われていた「従軍慰安婦」という言葉は、強制的に繰り返し性暴行を受けた被害者の立場に立ったものでなく当時の状況を考えると適当でないとされ、国際的には「性奴隷(Sexual Slave)」「性暴力被害者」という用語が使われていること。

「従軍」には従軍看護婦などのように「自らすすんで」というニュアンスがあり、「慰安」も日本軍からのみの見方の言葉であること。

しかし、様々な理由から日本軍「慰安婦」歴史館の名前にも、「慰安婦」という用語が使われていること。それは、広く知られている慰安婦という言葉にカギカッコをつけ、また日本軍の元で「慰安婦」の生活を強いられていたとして、日本軍「慰安婦」としていること。元日本軍「慰安婦」のハルモニらは、過去の人ではなく、私たちと同じ時代に生き、同じ空気を吸っている人間であること、などを学んだ。

現地で証言も聞く、日韓の歴史に学ぶ



▲「望郷の丘」の高暮ダムタムの謝罪碑前で



▲ナムムナムムの家で。一番左が館長で左から3番目が証言してくれたハルモニ。

「高暮ダム」の謝罪碑前で

【望郷の丘】朝鮮からの日本への

渡航者は1930年代の末から急速に増え始め、終戦の1945年には43万人にものぼった。終戦直後の在日朝鮮人は236万人にも達した。大多数の人々は終戦後、故国へ戻ったが、ふるさとに帰れず異郷の地で亡くなった人々を埋葬した墓地が「国立望郷の丘」である。

一行は宝土寺の住職や信者らと共に参拝。2003年8月22日、広島県高野町の高暮ダムで犠牲となった強制労働者の遺骨の一部を埋葬し「謝罪」の意を表した碑前に合掌し、自覚を新たにした。

独立運動家の投獄に学ぶ

【西大門刑務所歴史観】一行は当初の予定では独立記念館を参観する予定であったが、時間の都合で断念し急遽、日本の支配に抵抗した独立運動家らを投獄した西大門刑務所を見学した。この刑務所は1908年10月、日本政府により建設された「京城監獄」が最初。

1912年、麻浦(マポ)にも一つ刑務所ができたことで「西大門監獄」に改称。「西大門刑務所」という名称になったのは1923年。

以来、この地は約80年に渡り、韓国の近代および現代の激動の歴史

を象徴している場所である。

日韓仏教交流で意見交換

【大韓仏教奉恩寺】ソウル市内に広大な境内地をかかえる奉恩寺では明盡住持を訪問。同住持は北海道の強制労働犠牲者の遺骨返還を受け入れ、日本側の仏教者らと共に法要を行うなどの活動家。

一行はおよそ一時間、奉恩寺明盡住持を囲んで日韓の仏教交流のあり方について意見交換。同住持は「仏教者が手を携えて交流を深めることが大切である。同様に日本政府が過去の過ちを認め、謝罪することを求めたい」と訴えていた。

安重根の記念館も

【安重根義士記念館】一行はソウル市の中心南山公園の一角の旧朝鮮神社跡にある記念館も見学した。安重根(アン・ジュングン、1879年9月2日-1910年3月26日)は朝鮮の民族主義運動家。伊藤博文の暗殺者として有名。

キリスト教徒であり洗礼名はトマス。日本語読みは「あんじゅうこん」。

坊守探訪

Vol.23

備中里組 報恩寺

高浦 和子 坊守さん

こんなお寺があるって事を

知って貰えれば



今回お訪ねしたのは、備中里組報恩寺・高浦和子坊守さんです。福山市内から岡山方面へ国道2号線をお寺があります。報恩寺という山門をくぐって行くと、手入れの行き届いたお庭と、歴史を感じさせる趣のある建物がありました。(レポーター 立神多恵香 委員 写真)

親戚同士の結婚で

立神多恵香委員 素敵なお庭がありますね。お手入れが大変でしょう。高浦和子坊守 広い庭ではないのでそうでも無いんですが、ぼつぼつ

と住職が剪定してくれています。

委員 本当にいいお庭ですね。

では、早速お話を聞かせて頂きたいと思います。和子坊守さんはどちらからお嫁にいられたのですか？

坊守 38年ほど前に福山から嫁いできました。

委員 お寺の娘さんですか？

坊守 いえいえ。うちは実は親同士が従兄弟でどこか良い嫁ぎ先はないかと、報恩寺へ相談したところ、「よそへ行かなくてもうちにも息子

がいるから」ということで、ここへ来る事になりました。

委員 親戚同士の結婚ですか。では気心がしれて良かったですか。

坊守 ふた従兄弟といってもお互いの面識はなかったのですが、姑さんに「うちはお寺と言ってもみんな会社勤めだから、サラリーマンの家へ行くつもりで、あんまり気にしないで良いよ」と言われて来たんです。

住職の給料で本堂修繕も

委員 実際知られてどうですか。

坊守 曾祖父の代は布教使をして



▲ お庭にはお手製の水琴窟が！



▲ 伝道掲示板も住職さんの手作り

いしましたが、お寺の収入だけで生活して行く事は難しいので、祖父の代からは会社勤めをしての生活でしたね。実際一門徒の数も少ないので、お寺としての行事は報恩講だけであると参加させてもらっている状態です。

委員 では、例えば本堂の修繕とか庫裡の修繕とかいう事になった場合はどうされているんですか？

坊守 そんな時は全部住職のお給料からお金を貯めてやっています。

委員 大変じゃないですか？

坊守 そうですね。前住職が亡く



なって、私たちが後を継いだのが四十代でしたから、お金を貯めながら屋根替えをしたり、あちこち修繕したり大変でしたね。

もちろん本山への納付金や教区へのお金も全て住職の給料から納めています。こんなお寺もあるんだって事を知って貰えればいいですね。

委員 ではサラリーマンの家に嫁ぐつもりで。と言われてもお寺にかかる費用の分大変だったですね。

坊守 考えようによっては寄付を頂かない分、総代さんに「あそこが直したい」と相談しなくても住職の裁量で進める事が出来るという事もありますね。見てもらえばわかると思いますが、この建物も古く築百年以上は経っていて、雨戸なんかも昔の戸袋のままを使っているんですよ。なかなか新しくは出来ないですね。

でも、むこうの座敷には白印さん(4頁参照)の書かれた襖や欄間なども残っているんですよ。

委員 それは大事にしていけないといけないですね。でもそんなに古いつて感じはないですよ。

古い造りの中にもモダンな感じがあつて逆に新鮮でとても素敵です。

色々なアイデアと工夫を

アイデア作品がたくさん

坊守 そうですか？お金をかけない分いろいろ工夫はしていますね。

この机は座卓に足を付けて高くしたものだし、椅子も今まで使用していた物の足を切つてリフォームしたものなんです。

委員 言われなくては全然わかりません。すごいアイデアですね。これは住職さんが作られたものなのですか。

坊守 アイデアは私。作るのは住職です。(その他にも掲示板や中庭にあるリゾート風の素敵なテラスなど色々なアイデア作品を多数発見)

委員 素晴らしい。もう素人の域をこえてますね。我が家にも欲しいくらいです。最後に、何か坊守さんの趣味を教えてください。

坊守 陶芸をしたりいろいろありますが、お料理が好きですね。最近は野菜作りをはじめましたがやはり取



れたて野菜は美味しいですよ。

委員 先程からいただいている菓子作りですか。本当においしかったです。今日はいろいろ有り難うございました。

次回もお楽しみに！



News & 活動情報

新たな区例が可決

【教区会】去る10月17日、本願寺備後会館にて臨時教区会が召集された。このたびは「平成19年度教区一般会計」他5つの特別会計の決算が財務議案として上程され可決された。また、本山の「寺院振興対策基本規程」並びに「同施行条例」に基づき、法規議案として、「教区寺院振興対策委員会設置規則」が上程され同じく可決された。内容は下記の通り。決算については別冊決算書を参照のこと。

教区会報告

教区行政・行事

会館責任役員・総代会 開催

【本願寺備後会館】このたび8月28日、本願寺備後会館において会館責任役員・総代会が開催された。平成19年度の事業報告、各種会計決算が審議され議決された。また、任期満了に伴い、左記の通り責任役員並びに総代が選任された。会館決算については別冊決算書を参照のこと。

責任役員

深津組 専光寺

(敬称略)

藤井徳行 (再任)

深津組 専明寺

原田淳誠 (再任)

芦田組 徳円寺

田坂健爾 (新任)

御調西組 順勝寺

勝村篤博 (再任)

奥組 浄福寺

西家昭二 (再任)

御調西組 順勝寺

勝村篤博 (再任)

世羅組 西教寺

林 忠明 (再任)

総代

〈備後教区寺院振興対策委員会設置規則〉

平成20年備後教区区令第1号
備後教区寺院振興対策委員会設置規則

(趣旨)

第1条 寺院振興対策基本規程平成20年宗則第1号及び寺院振興対策基本規程施行条例(平成20年宗達第14号)に基づき、備後教区における寺院振興対策の推進に必要な事項は、この区令の定めるところによる。

(設置)

第2条 備後教区における寺院振興支援対策の効果的な推進実施、及び国内開教対策の促進に資するため、備後教区寺院振興対策委員会(以下「教区委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第3条 教区委員会は、次の各号に掲げる事項をつかさどる。
一 寺院の活動実態の調査、収集整理及び把握に関すること
二 寺院振興支援対策の実施計画に関すること
三 中央寺院振興対策委員会(以下「中央委員会」という)の指示に基づき対応処理に関すること
四 総局が決定した寺院振興支援対策の推進実施に関すること
五 寺院振興支援対策の推進について中央委員会に建議し、又は意見を述べること
六 寺院振興金庫にかかる貸付・助成申請の事前審査に関すること
七 前各号のほか、必要なこと

2 前項に規定するほか、教区委員会には、教区における国内開教対策の推進について調査し及び協議を行う。

3 教務所長は、教区委員会で決定し、又は実施した事項について、総局に報告しなければならない。

(組織)

第4条 教区委員会は、委員若干人で組織する。

2 委員は、教区内の僧侶・門徒・学識経験のある者及び専門的知識を有する者のうちから教務所長の進達によって、総長が委嘱する。

3 委員の任期は、2会計年度とし、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5条 教区委員会に、委員長及び副委員長各1人を置く。

2 委員長は、教務所長をもってあて、会務を統理する。

3 副委員長は、委員のうちから教務所長が指名し、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。

(常任委員会)

第6条 教区委員会に、必要に応じて、常任委員会を置くことができる。

2 常任委員会は、委員長及び副委員長、並びに委員のうちから教務所長が指名する常任委員若干人で組織する。
3 常任委員会は、教区委員会の委任した事項及び臨時緊急の

案件について協議する。

(専門部会)

第7条 教区委員会に、その所掌事項を分担処理するため、専門部会を置くことができる。

2 専門部会の設置及び組織などについては、委員長が教区委員会に諮って決める。

(関係者の招致)

第8条 教区委員会、常任委員会及び専門部会には、必要に応じて専門的知識を有する者その他関係者などを招致し、意見を聞くことができる。

(招集)

第9条 教区委員会は、教務所長が招集する。

2 教区委員会に、常任委員会又は専門部会が設置された場合には、前項の規定を準用する。

(経費)

第10条 教区委員会の運営に必要な経費は、教区会計をもって措置する。

(補則)

第11条 この区令の施行について必要な事項は、教務所長が教区委員会に諮って決める。

附則

1 この区令は、教区会の議決を得た日から施行する。
2 この区令施行の際現に寺院振興対策基本規程施行条例附則第7項の規定に基づき講じた準備措置は、この区令による措置とみなす。

新見教堂が解散

【本願寺新見教堂】教区会での解散同意から2年。このたび9月25日付総長の承認及びご門主の御認許を得て、事実上の解散となった。記録によれば明治15年に説教所として設立。それから百年以上にわたり、教線の拡充に務めてきた新見教堂は過疎化の波により、幕を閉じることとなった。今後、最後の法要が教堂にて勤められる予定。

基推1部会

平和・環境
生命倫理



▲ 燃料（バイオマス）について学習

バイオマス学習

【環境】9月26日午後から本願寺備後会館で第5回学習会が開かれた。今回のテーマは「バイオマス」。NPO法人「e&e 研究所」の村田民雄さんを招いて学習した。

ビハーラ本願寺で一日研修

【ビハーラ】大遠忌を契機に、ビハーラ活動の新たな拠点として今年の4月、京都城陽市に「ビハーラ本願寺」が誕生した。

今回、その施設見学を兼ねた1日研修がビハーラ備後企画のもと10月20日に行われた。当日は24名もの参加があり、バスでの移動となった。到着後、施設見学、活動内容などの説明があった。参加者の江村さんから「山田施設長の説明の中で『私の親や自分が入りたい施設を作りたい』という願いに、私もいたく共感しました。その願いを受けてか、施設内の行き届いた感じにすごく温もりを感じました」と感想を語ってくれた。

ビハーラ本願寺全景 ▼



基推3部会

僧侶と門信徒
の共同参画

青年のつどいで連区交流

【仏青】ブロック真宗青年のつどいが備後教区の担当にて、10月18日、19日にかけて、岡山県大佐山において行われた。総勢60数名の参加があり当初の募集人数を上回る盛況ぶりであった。

那須英信さん（沼隈南組 善正寺住職）から1時間の法話があった後は、バーベキュー、2日目にはパラグライダーやミニゴルフと交流を深め合った。

今回は多数の新規参加があり、今後の活動に新たな息吹を感じさせるつどいとなったようだ。

実行委員会立ち上げ

【若婦】来年度、備後教区が引き受けとなるブロック（若婦人）大会を控え、9月21日、実行委員会が立ち上がった。大会実行委員長には小柳陽子さんが就任した。

今後、この委員会によりよい大会になるよう様々な準備が進められる。大会期日・会場はすでに決定している（予報欄参照）。

第4区 新たな息吹～仏青活動～



連研の今後を考える

【連研】10月3日、連研のための研究会が開催された。

初めに連研中央講師の東海教区善福寺の麻布明徳師より本山や全国の連研状況や課題の説明後、教区内の連研状況について鴨川組、御調西組より発表が行われた。

各組の僧侶や門徒推進員も交え、活発に意見交換が行われた。

News & 活動情報

サポーター協議会

【キッズサンガ】 11月4

日、第5回目となるキッズサンガサポーター連絡協議会が開催された。今回は鴨川組の「平和の鐘」や三次組の「パワーポイントによる趣旨説明」Ⅱ写真Ⅱをキッズサンガの具体的な動きとして事例発表があった。その後は全体で協議がなされ、これらの組発表に対して多くのサポーターから質疑が相次ぎ、活発に意見交換された。



基推4部会

伝道・広報

本願寺会行事迎え新作法研修

【勤式】今年度も秋期勤式研修会

が10月10日に60名を超える参加のもと本願寺備後会館において行われた。平成23年からの大遠忌法要で勤められる「宗祖讃仰作法」の講習に今小路覚真本願寺会行事を招いて催された。新作法だけに参加者は熱心に耳を傾けていた。

会館常例で青年布教大会

【布教団】平成20年8月11日に「本願寺備後会館常例法座」に併せ、布教団青年布教使の会による「青年布教使大会」が開催された。布教使に任用されて1年未満の若手布教使など4名が出講し60名を超える参拝者を前に法話をした。布教使に任用されてもなかなか布教の場がない若手布教使のために、8月の「本願寺備後会館常例法座」を頂戴した形で今回の布教大会が実現した。出講した若手布教使の1人は、「このような場を提供して下さった皆様に感謝したい。この経験を糧に、今後益々精進したい」と感想を述べていた。



朝席 佐藤知水(中組 光栄寺) 「全ての徳を 名に込めて」

山下瑞円(奥組 淨福寺) 「御恩報謝」

昼席 佐々木弘海(鴨川北組 照専寺) 「本願力」

竹政信至(鴨川組 正覚寺) 「逃げる私を…」

教区月報

行事の記録

8月

11日 会館常例法座 並びに

青年布教使大会

18日 賦課基準調整常任委員会

18日 基推組織再編委員会

19日 お寺の子どものつどい

(四国)

21日 同朋講座並びに基推研修会

22日 法式・法務専門委員会

27日 連区布教使研修会(安芸)

28日 会館責任役員・総代会

29日 常備会

30日 若婦専門委員会

31日 仏壮夏期研修会(世羅 光源坊)

9月

1日 ビハークラ研修・協議会

3日 基推第3部会

10日 平和のつどい実行小委員会

11日 会館常例法座(部 晃尊師)

16日 法式・法務専門委員会

17日 キッズサンガ推進委員会

18日 勤式練習会

21日 中・四国若婦大会実行委員会

24日 中四国寺青野球大会(山口)

26日 法要委員会

基推第1部会

環境問題学習会

27日 連区門推研修協議会(四州)

29日 同朋三者懇話会(広島別院)

IT専門委員会

30日 基推組織再編委員会

& News

活動情報

特別布教大会、開催される



雨模様の中、念仏の声

【布教団】布教団主催の特別布教大会が、三谿組立泉寺を会場に開催された。朝席・昼席とに分かれ、若手団員から副団長まで布教団より六名が出講した。朝から雨模様の天候ながら、朝席・昼席ともに、多くの参詣をいただき、堂内に絶え間なくお念仏が響く法縁であった。

布教大会出講者は次の通り。

【朝席】

「いのちの叫び」

山下瑞円(奥組 淨福寺)団員

「苦悩から歓喜へ」

山本耕嗣(沼隈南組 善行寺)監査役

「慈悲充滿」

薮 晃尊(三次組 円勝寺)副団長

【昼席】

「そのままのまま」

荻屋光影(深津組 光行寺)団員

「みほとけとともに」

平山智正(深津組 光円寺)委員

「凡夫直入」

岡部正顕(沼隈南組 南泉坊)副団長

教区初の組お待ち受け法要

【大遠忌情報】芦田組では備後教区の先陣をきって、大遠忌の組お待ち受け法要を修行した。9月12日、組内徳円寺を会場に同組伝道推進協議会結成40周年の記念大会に併せての開催であった。

数百名もの参加の中、岡部正顕さん(沼隈南組 南泉坊住職)による節

談での法話などがあり、盛大に勤められた。

大遠忌に向けて芦田組内の気運が高まった気配だ。



10月

1～2日 連区青年布教使研修会 (山陰)

2日 賦課基準調整委員会

3～4日 連研のための研究会(備後)

5日 特別布教大会(三谿組 立泉寺)

6日 総代研修会(南部)

7日 総代研修会(北部)

9日 中・四国地区仏婦大会(山口)

10日 会館常例法座(足利法水師)

11日 基推第2部会

14日 仏婦・寺婦基幹運動研修会

16日 臨時教区会

17日 18～19日 ブロック真宗青年のつどい (備後)

20～21日 ビハール本願寺参拝

22日 勤式練習会

24日 基推第3部会

27日 法式・法務専門委員会

28日 平和のつどい前日準備

29日 平和のつどい

30日 賦課基準調整常任委員会

31日 ブロック講社講員研修会 (備後)

11月

1日 中・四国若婦大会実行委員会 企画部会

2日 全国仏壮大会(兵庫)

4日 サポーター連絡協議会

4～5日 連区キッズサンガ

連絡協議会(備後)

本願寺備後会館報恩講 勤修のお知らせ

報恩講の季節です。

本年度の本願寺備後会館報恩講を下記の通り勤修致します。

皆様お誘い合わせ、ご参拝下さいますよう

ご案内申し上げます。

日 時 11月28日(金) 日中 午前10時～
速夜 午後1時30分～

(※お斎をご用意いたしております)

会 場 本願寺備後会館 本堂

講 師 藤井邦麿 師 (本願寺派布教使)



僧侶研修会

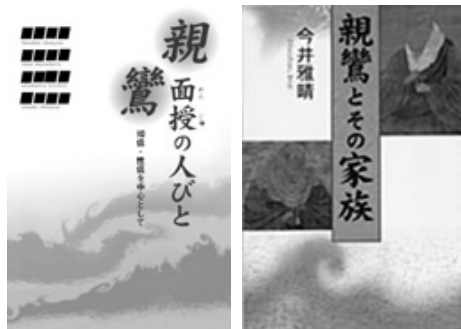
今年度の僧侶研修会は下記の通りです。

ご参加の程よろしくお願いいたします。

期 日 平成21年2月21日(金)

講 師 今井雅晴 先生 (筑波大学名誉教授)
(東京 真宗文化センター所長)

テーマ「親鸞聖人の生活と信仰
—越後時代と関東時代—」



「靖国 YASUKUNI」上映会 & 主演 菅原龍憲さん講演会

ドキュメント映画の「靖国 YASUKUNI」の上映会と講演会を

下記の予定で行います。また終了後、菅原さんを囲んでの交流会も

引き続いて行いますので、滅多にない機会です。

皆様のご参加お待ちしております。

期 日 12月4日(木) 14:00～17:00

会 場 本願寺備後会館 本堂

「靖国 YASUKUNI」

制作年 2007年

制作国 日本・中国

上映時間 123分



(C)2007 Dragon Films Inc.

中・四国ブロック仏教婦人会(若婦人)大会開催のご案内

来年度は備後教区引き受けにて開催されます。

詳細については決まり次第、随時ご案内いたします。

期 日 2009(平成21)年 10月24日(土)～25日(日)

会 場 御調束組 照源寺

照源寺全景

内容・詳細については、

乞うご期待!!



08年12月

- 1～2日 ブロック門徒総代会研修会
(安芸教区)
- 2日 賦課基準調整委員会
- 4日 映画「靖国」上映会&講演会
- 5日 仏婦推進者養成研修会
- 10日 其推4部会・各専門委代表合同会議
- 11日 会館常例法座(長谷川憲章師)
- 16日 仏婦・寺婦基幹運動研修会
- 18～19日 連区基推連絡協議会(山陰教区)

09年 1月

- 11日 会館常例法座(苅屋光影師)
- 22日 基推第3部会
- 30日 寺族女性勉強会
- 31～1日 ビハーラ全国集会

教区月報 ～今後の予定～

08年11月

- 1日 中・四国仏教婦人会(若婦人)大会
実行委員会企画部会
- 2日 全国仏壮大会(兵庫教区)
- 4日 サポーター連絡協議会
- 4～5日 連区キッズサンガ連絡協議会
(備後教区)
- 6日 基推常任委員会
- 7日 団参委員会
- 11日 会館常例法座(箱田義信師)
- 20日 仏婦おみがき奉仕
- 26日 勤式練習会
- 28日 会館報恩講

教化資料

BOX

『「ぬりえ」をして

お寺に行こう!』

と、キッズサンガ推進委員会
からの企画が12月1日より

スタートします。子どもたちへの教化活動に取り組みたいが、どう働きかければいいのかわからないといった寺院へ向けて、「ぬりえ」Ⅱ写真Ⅱをご縁に始めてみませんかという企画。年末年始にかけてサポーターを通し全寺院へ配布する予定。追加希望は教務所まで。詳細は各組サポーターへお問い合わせ下さい。

浄土真宗本願寺派 PRESENTS KIDS SANGHA COLORING

「ぬりえ」をしてお寺に行こう!

裏面の「ぬりえ」をぬってお寺へもっていくか、おくってね!!

お寺にご持参、ご送付の皆様に
後日
記念品をプレゼント!

保護者の皆様へ
「ぬりえ」は、子どもの色彩感覚を育てるとともに、時に収めておくことに必要な力を育てます。また、最近では親子間における一種のコミュニケーションツールとして使用されていますので、家族との関係に、ご利用ください。
この「ぬりえ」を下記のとおりぬりえをぬり、お寺へ持参いただく、後日、記念品をプレゼントします。お寺まで行くのが難しいという方方も下記の住所へ送付いただければプレゼントしますので送ってください。
なお、「ぬりえ」は一定期間展示させていただく場合がございます。

<取り扱い寺院>

おなまえ _____
住所(〒 _____)
電話番号(_____)

※記念品送付先

期間: 2008(平成20)年12月1日～
2009(平成21)年10月31日まで

<お送り先> (TEL084-924-5759)
〒720-0052 福山市東町2-4-5 本願寺備後会館内
備後教区キッズサンガ推進委員会 宛

表紙の写真 お寺の見える風景



本堂に上がり驚いたのは、お供えでした。いくつの餅が使われどれだけの時間が費やされたのか。

この伝統を守っておられるのは鳥取市鹿野温泉にある浄徳寺(今西収住職)。一月の御正忌報恩講法要でのお供えである。お供えを通して、聖人のご遺徳を偲んでこられた先人たちの思いが伝わってくるようだ。しかし「いつまでこの形を守ることができるか」と住職は語る。

本堂裏の庭園は「つつじの庭園」として知られている。写真ではわからないが、広く奥のほうにも広がっている。昔は、梨の木が植えられていたそう。

心に響く言葉

「自分が可愛い
ただそれだけのことで
生きてきた
それが深い悲しみとなったとき
違った世界が ひらけて来た」
浅田 正作

「レディオびんご」からのお知らせ

「お坊さんステーション」が木・金曜日
から下記の曜日に変更となりましたので
お知らせいたします。

- ・曜 日 毎週月曜日・木曜日
- ・周波数 FM 77.7 MHz
- ・時 間 午後6時10分頃

教師授与

おめでとうございます!!
ございます!!

御調東組 福善寺

大田垣 聖行（聖行）

鴨川組 勝願寺

河相 智彦（智彦）
（平成20年9月15日付）

深津組 誓蓮寺

武 恵（恵浄）

深津組 誓蓮寺

武 史也（休也）

中 組 徳善寺

後谷 唯明（唯明）

（平成20年7月30日付）

御調東組 法光寺

季平 願生（願生）

得度許可

おめでとうございます!!
ございます!!

年末年始・2月会館休館日のお知らせ

- ・12月27日（土）午後～
1月7日（水）まで
- ・2月2日（月）～
3日（火）まで

上記の通り休館日をお知らせ
いたします。

敬 弔

お悔やみ申
し上げます

三谿組 光澤寺

衆 徒 松田 實雄
（8月12日寂）

御調西組 善教寺

前坊守 小島可慈子
（8月12日寂）

鴨川北組 泉藏坊

住 職 國竹 義正
（9月13日寂）

芦田組 西圓寺

坊 守 山名 雅子
（10月27日寂）

世羅組 光永寺

毛利 純子（純真）
（平成20年6月30日付）

深津組 崇興寺

枝廣 大智（大智）

沼隈南組 勸正坊

中山 祐正（祐正）

比婆組 西樂寺

定光 淳（大淳）

三次組 福善寺

日野 宗昭（宗昭）

世羅組 教専寺

南浦 美加（央果）

世羅組 教専寺

上田 由実子（実景）
（平成20年8月29日付）

香典返礼

ありがとうございます
ございます

鴨川組 浄光寺様より

香典返礼を頂きました。

板原顕水・前教務所長が体調不良
を理由に退任されて和歌山市内の
病院にて療養中でしたが、8月25
日にお浄土へ参られました。生前
の業績を偲び、心より哀悼の意を
表します。

編集後記



先日、倉敷チボリ公園に行つて
きました。何と今年で閉園する
か？しかしチボリ公園は幼稚園
や小学校の遠足、修学旅行生など
でにぎやかでした。子ども達はみ
んな明るく、楽しく、笑顔で走り
回っていました。その様子を見
ながら、以前、ある先生が「お寺と
は、明るく、楽しく、ありがたく」
といわれたのを思い出したこと
です。「お寺とは？」大きな問い
ですね。

K・K